



2015. 10. 5 第2318回例会

すべてを感謝し、新たな50年へ

東京城東ロータリークラブ会長 会田 博

例会日 毎週月曜日 12:30 ~ 13:30
 例会場 〒130-0013 墨田区錦糸1-2-2 TEL 5611-5511
 東武ホテルレバント東京
 事務局 〒130-0013 墨田区錦糸1-1-5
 TEL 5637-4605 FAX 5637-4611
 事務局 天尾 文(伊藤)
 E-mail jyoto@club.email.ne.jp

会 長 会田 博 副会長 細谷 貞治
 幹 事 篠田 秀樹 副幹事 兒玉 正行
 会報委員長 須田 雅之

RI 会長
 K.R. ラビンドラン
 第2580地区ガバナー
 鈴木 喬
 第2580地区幹事
 坂田 修一

ガバナー補佐：羽鳥貞雄
 (東分区担当)
 東分区幹事：中川 剛
 東分区副幹事：加藤和正



世界へのプレゼントになろう

本日の卓話

「これまでの奨学生生活で得たものや、
 日本留学の成果などについて」

米山奨学生
 バーサンドルジムフザヤ さん



2015/9/14(月)

「障害のある子供達の
 暮らしとライフステージ」
 「キッズサポート りま」
 施設長 佐々木 義勝 氏

2015年9月28日 例会報告

点 鐘
 ロータリーソング 『それこそロータリー』
 ゲストスピーカー 1名
 ゲスト及びビジター 2名
 会員出席状況 50名中41名(出席率82.00%)
 前々回訂正出席率 100%

- 10月の受付当番 -

田島君/中田君/奈良君/葉佐君/牧野君

ニコニコボックス

- 佐々木様本日の卓話よろしくお願ひ致します。
 会田 博君・篠田秀樹君・細谷貞治君
 兒玉正行君・山田 昇君・宮崎浩一君
 山崎富士夫君・上條隆志君
 - 今、お月様が素晴らしいです。
 佐野一信君
 - 良いお天気が続きますね。
 渡辺孝至君・鯨岡俊司君
 - 先日の見学会ありがとうございました。
 小野清四郎君
- 小計 ¥38,000.- 累計 ¥777,000.-

※次週 10/12(月)は「祝日(体育の日)」の
 ため、例会はございません。

次回の卓話 (10/19)

「可能性をあきらめない！
 子どもたちの未来を笑顔に！」

NPO法人ブリッジフォースマイル
 事務局長 菅原 亜弥 氏

— 10月お祝 —

出席祝

小野君、石川君

会員誕生祝

山田（昇）君

奥様誕生祝

津覇君、江波戸君

岡本君、上條君

以上、会員令夫人

結婚記念日

岡本君、中村君、田島君

宮崎君、阿部君、牧野君

皆様、おめでとうございます！



○10月の行事予定

- 10月 5日(月) 11:00～ 第4回理事役員会
12:30～ 通常例会
- 10月12日(月) 祝日(体育の日)
- 10月14日(水) 東分区懇親ゴルフ大会
(茨城ゴルフ倶楽部)
- 10月15日(木) 16:00～ 第2580地区
クラブ奉仕委員長会議
(ホテルニューオータニ)
- 10月19日(月) 12:30～ 通常例会
- 10月25日(日) 11:00～ 米山学友会ピクニック
(新宿御苑)
- 10月26日(月) 12:30～ 通常例会



R I ニュース : 2015.9.25



ナイジェリアをポリオ常在国リストから除外
: 残るはパキスタンとアフガニスタン

世界保健機関 (WHO) は9月25日、ナイジェリアを野生型ポリオウイルスの常在国リストから正式に除外しました。ナイジェリアでは、最後の野生型ポリオウイルスの発症が報告されてから、14カ月が経過しています。この結果、ポリオ常在国(野生型ポリオの発症が続いている国)はアフガニスタンとパキスタンを残すのみとなり、アフリカ全土のポ

リオ撲滅の実現に限りなく近づきました。アフリカでは、1年以上野生型ポリオ発症が見られてないため、アフリカ全土でこのままあと2年弱、発症が報告されない場合、WHOがアフリカでのポリオ撲滅を宣言することになります。

国際ロータリーのK.R. ラビンドラン会長は、次のように述べています。「子どもたちが一人残らずポリオの予防接種を受けられるよう大きな努力を払ってくださったボランティア、保健従事者、保護者の皆さんに対し、ロータリーが主要パートナーとなっている世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)を代表して、深く感謝いたします。これからも手を緩めることなく、ナイジェリアをポリオフリーに保ちつつ、パキスタンとアフガニスタンでもポリオをなくすことに力を注いでまいりましょう」

ナイジェリアでのこの成果は、国内外からの資金提供、何千人もの保険従事者の貢献、治安の悪い北部地域での新たな予防接種戦略による予防接種普及など、持続的な努力が実を結んだものです。

第2種ポリオウイルスは撲滅

3種類ある野生型ポリオウイルスのうち、第2種ウイルスの発症は1999年以来見られておらず、9月21日、第2種の撲滅がポリオ撲滅の認定機関により確認されました。ロータリーをはじめとするGPEIのパートナー団体が、全3種類のウイルスの発症に対して予防するワクチンから第1種と第3種のみに対応するワクチンに切り替えようとしている現在、第2種野生型ポリオウイルスの撲滅が正式に確認されたことは大きな意味を持っています。

ポリオ撲滅認定のための世界委員会の今回の発表により、野生型ポリオウイルスは、第1種と第3種を残すのみとなりました。第1種が今も常在しているのはアフガニスタンとパキスタンのみで、第3種の発症は3年近く検知されていません。

新たな資金ニーズ

GPEIの運営理事会は9月25日の会合で、これからのポリオ撲滅活動について話し合い、今後数年間に、新たに15億ドルの資金が必要とされること、また、「ポリオフリー」の国々で予防接種を続け、アフガニスタンとパキスタンに力を入れることを確認しました。これについて、ロータリーのインターナショナル・ポリオプラス委員長、マイケル・マクガバンさんは次のように述べています。「十分な資金と、撲滅を実現する決意があれば、2016年中にパキスタンとアフガニスタンでも野生型ポリオウイルスの感染を阻止し、2019年に世界からポリオをなくすことができるはずで、皆さまの支援によって、遠からずポリオのない世界が実現すると信じています」